

# エコアクション21 環境経営レポート

2023 年度

(活動期間：2023年9月～2024年8月)

2024年10月31日作成

## 共同ガス株式会社



## 1. 組織概要

### (1) 会社名：共同ガス株式会社

代表取締役 森塚 実

### (2) エコアクション 21 認証・登録対象範囲

○会社名 : 共同ガス株式会社

○所在地 : 〒263-0002 千葉県千葉市稲毛区山王町 232 番地 9

○事業活動 : 各種高圧ガス及び関連機器・介護用品・医薬品の販売業、  
特別産業廃棄物及び産業廃棄物収集運搬業、一般貨物自動車運送事業

### (3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

・環境管理責任者 専務執行役員 市川 光男

・連絡担当者 営業部 主任 湯澤 秀樹

・連絡先 電話 (043-423-3174) / F A X (043-421-2428)

メールアドレス (info@kyoudougas.co.jp)

### (4) 事業の規模

・会社設立 1979年9月12日

・資本金 1,000万円

・売上高 113,301万円 (2023年9月～2024年8月)

・従業員人数 21名 (派遣・パート・アルバイト含む)

・敷地面積 1,837 m<sup>2</sup> (延床面積 731 m<sup>2</sup>)

### (5) 受託した産業廃棄物の処理実績 (2023年9月～2024年8月)

・特別管理産業廃棄物収集運搬量 (感染性産業廃棄物) 1,324t

・産業廃棄物収集運搬量 (廃プラスチック類他) 52t

### (6) 産業廃棄物収集運搬料金

性状、排出量、対応車両等により異なりますので、無料の個別見積もりとさせていただきます。お問い合わせは、営業部 (043-423-3174) へお気軽にご連絡ください。

## 2. 環境経営方針

# 環境経営方針

当社の経営理念である「顧客・社員が幸せに」をモットーとして、お客様とともに、地球環境問題の対応や循環型社会の推進に取り組み、環境保全活動を推進します。また、当社事業に関係する環境関連の法規制等を遵守します。

当社の主力事業である各種ガスの販売・管理事業を通じて、地球温暖化防止・資源の有効利用に取り組みます。また、医療廃棄物収集運搬事業においては、適正処理と安全管理を第一に取り組みます。課題とチャンスを踏まえ、全社員一丸となり、エコアクション 21 環境活動に取り組み、環境経営の継続的改善を推進します。

具体的な環境活動指針は、

1. 省エネ活動による二酸化炭素排出量の削減
2. エコドライブによる車両燃費の向上
3. 節水による水道水使用量の削減
4. 分別徹底による廃棄物排出量の削減
5. 感染性産業廃棄物の収集運搬量の向上
6. エコカー導入の推進

当社の環境経営方針は掲示等により、全ての社員に周知します。

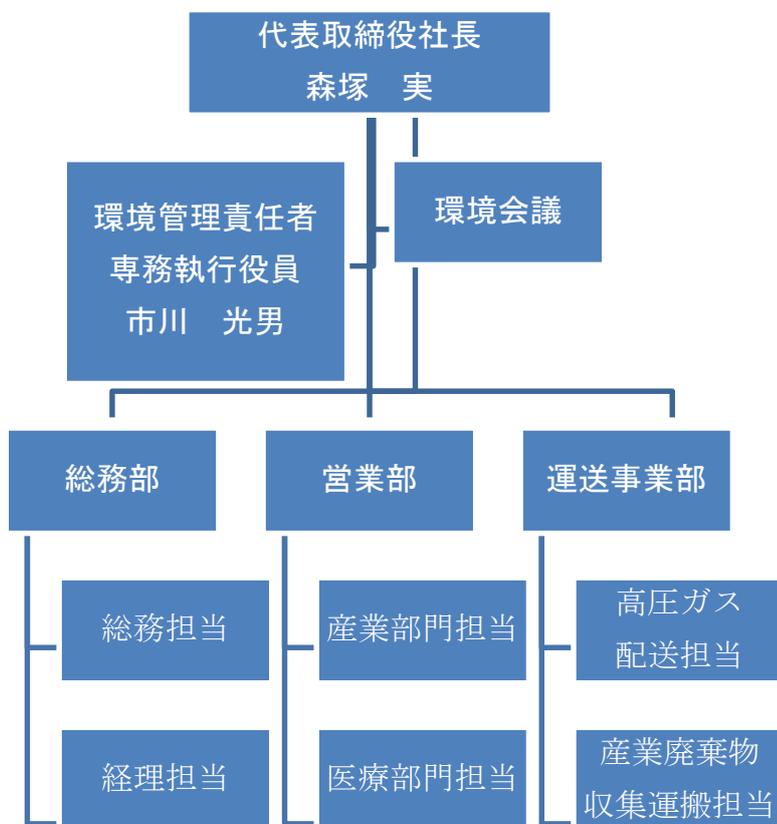
2011年9月 1日制定

2022年9月30日改定

共同ガス株式会社

代表取締役 森塚 実

## 実施体制図



### 役割

代表取締役：環境方針の決定 環境管理責任者の任命

社長による EA21 活動の見直し

必要な経営資源の投入、環境活動レポートの承認

課題とチャンスの明確化

環境管理責任者：環境経営システムの継続的運用の実施

社長見直し時に環境活動状況報告

環境活動レポートの取りまとめ

環境会議：主に社内外の周知事項の伝達、報告（環境経営活動の進捗・結果報告）

1) 環境経営目標、環境経営計画等の協議・発案

2) 環境会議の開催、環境経営目標達成状況・環境経営活動の実施状況

各部門・従業員：環境活動実施及び結果報告

## 4. 事業概要

### (1) 各種ガス販売業

- ・液化石油ガス販売事業者届 (2007年2月1日登録) 12A1244
- ・高圧ガス販売事業届 (2001年9月4日登録)

### (2) 各種ガス販売及び医療関連サービス事業詳細

<p>●医療機関サービス</p> <p>これからの高齢社会における医療現場へお役に立つために「医療関連サービスマーク認定事業所」の認定を受け、医療用ガスの供給設備保守点検業務、在宅の酸素供給業務等を行い、医療系廃棄物の収集運搬に至るまでのバックアップ体制を整えました。</p> 	<p>●産業関連ガス (各種高圧ガス) 販売</p> <p>酸素ガス・アルゴンガス・窒素ガス・水素ガス・アセチレンガス・ヘリウムガス・炭酸ガス・プロパンガス・LPガス・半導体ガス・標準ガス・その他各種ガス</p> 
<p>●医療関連ガス</p> <p>酸素ガス・笑気ガス・窒素ガス・液体窒素ガス・炭酸ガス・液体ヘリウムガス</p> 	<p>●産業用機材</p> <p>産業用機材・溶接機・溶接棒・溶断器具等</p> 
<p>●医療用具</p> <p>酸素湿潤器・吸引器・医療機器全般・介護製品</p> 	<p>●医療関連サービス</p> <p>在宅酸素サービス業務・医療ガス設備保守点検業務</p> 

### (3) 医療関連サービス事業

○医療関連サービスマーク認定

医療用ガス供給設備の保守点検業務

A (14) -2206120140 有効期限 2026年5月31日

○医療関連サービスマーク認定

在宅酸素療法における酸素供給設備の保守点検

A (15) -2206120144 有効期限 2026年5月31日

○高度管理医療機器 販売業 賃貸業 許可

千保 第0175号 有効期限 2029年3月31日

### (4) 産業廃棄物収集運搬業

産業廃棄物収集運搬業許可リスト

許可行政	許可内容	許可番号	許可年月日	有効期限年月日	許可品目
千葉県 [優良認定]	特別管理産業廃棄物	01250003570	2018.6.19	2025.5.23	廃油（揮発性油類、灯油類及び軽油類に限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、廃酸（PH2.0以下のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、廃アルカリ（PH12.5以上のものに限り、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、感染性産業廃棄物（特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、特定有害産業廃棄物（廃油、汚泥、廃酸、廃アルカリに限る。含まれる有害物質については許可証別紙1のとおりとする。）
東京都 [優良認定]	特別管理産業廃棄物	13-51-003570	2021.6.5	2028.6.4	感染性産業廃棄物
千葉県 [優良認定]	産業廃棄物	01200003570	2016.9.9	2030.8.31	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類（石綿含有産業廃棄物を含み、自動車等破砕物を除く）、紙くず、ゴムくず、金属くず（自動車等破砕物を除く）、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を含み、自動車等破砕物を除く）（これらのうち特別管理産業廃棄物であるものを除く。）
東京都 [優良認定]	産業廃棄物	13-00-003570	2021.6.5	2028.6.4	汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（石綿含有産業廃棄物を含む。）（水銀使用製品産業廃棄物を含む。）（水銀含有ばいじん等を含む。）

## (5) 一般貨物自動車運送事業

一般貨物自動車運送事業許可(関自貨 第1200号)

- |                          |    |
|--------------------------|----|
| ・2トン保冷車(医療廃棄物運搬)         | 5台 |
| ・3トントラック(高圧ガス運搬)         | 4台 |
| ・4トントラック(高圧ガス運搬・産業廃棄物運搬) | 1台 |

## 5. 環境負荷と中期環境目標 (2023～2025 年度までの3か年計画)

2023年9月改定 (財務年度 9月～8月)

項目	基本方針	単位(年)	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
			(実績値)	(目標値)	(目標値)	(目標値)
電気使用量	基準値以下に抑制	kWh	17,495	0% 17,495	0% 17,495	0% 17,495
ガソリン使用量	輸送量増加に合わせた抑制計画	ℓ	11,293	1% 11,406	2% 11,519	3% 11,632
二酸化炭素排出量	輸送量増加に合わせた抑制計画	kg-CO <sub>2</sub>	184,802	1% 186,650	2% 188,498	3% 190,346
運送車両の燃費	基準値以上に向上	Km	5.898	0% 6.520	0% 6.520	0% 6.520
感染性廃棄物収集運搬量あたりの軽油使用量	基準値以下に抑制	L/t	43.92	0% 43.92	0% 43.92	0% 43.92
水道水使用量	基準値以下に抑制	m <sup>3</sup>	129	0% 129	0% 129	0% 129
一般廃棄物	基準値以下に抑制	Kg	240	0% 240	0% 240	0% 240
感染性廃棄物の収集運搬量	毎年前年度比1%拡大	t	1,324	1% 1,337	2% 1,390	3% 1,404
医療関連サービス管理体制強化	取組目標	取組目標	—	・高圧ガスの適正販売 ・医療廃棄物の適正処理	・高圧ガスの適正販売 ・医療廃棄物の適正処理	・高圧ガスの適正販売 ・医療廃棄物の適正処理
各種ガス運搬事業の適正管理	取組目標	取組目標	—	・安全の確保 ・イエローカード携帯	・安全の確保 ・イエローカード携帯	・安全の確保 ・イエローカード携帯

※電力の二酸化炭素排出係数=0.408kg-CO<sub>2</sub>/kWh(2023年度東京電力エネルギーパートナー調整後排出係数)

・LPガス使用量は、2022年度実績維持とし、年間310kgとする。

## 6. 主要な環境活動計画の内容 (2023年度)

環境目標を達成するため、以下に示す環境活動計画に基づき環境活動を実践する。

環境目標	環境活動計画の内容	評価	主担当
電力使用量の削減	休憩室及び作業時間中を除き、昼休みは消灯する	○	総務部
	不要な所では、電灯を消す	○	
	設定温度を冷房 28℃、暖房 21℃に維持する	○	
	夏は光を遮断し冷房効率を上げる	○	
	待機電力は、極力使用しない (テレビ、エアコン、パソコン等)	○	
	LED 電球への取替え	○	
	作業ミスによる手戻り作業の防止	○	
運送車両の燃費向上 燃料(ガソリン、軽油)使用量及び 感染性廃棄物収集運搬量あたりの軽油使用量の削減・抑制	エコドライブの実践を行う	○	運送事業部 営業部
	無用なアイドリング、空ぶかしをやめる	○	
	無駄な荷物は積まない	○	
	その場に応じた、適正な速度で走行する	○	
	点検・整備をきちんとし、タイヤの空気圧を適正に保つ	○	
	急発進、急加速、急ブレーキを止め、適切な車間距離を保つ	○	
	マニュアル車は、早めにシフトアップする	○	
	収集運搬業務において、効率的な運行計画を立てる	○	
水使用量 (総排水量) の削減	蛇口をこまめに開閉する	○	総務部
	水道使用時の水量は、適正に保つ	○	
	洗車の際の節水、洗車時間の短縮	○	
自社排出一般廃棄物の抑制	分別ボックスの適正配置による分別徹底	○	総務部
	裏面コピーを活用する事により紙使用量を削減	○	
	使い捨て製品 (紙コップ、容器等) の使用抑制	○	
感染性廃棄物の収集運搬量拡大	顧客のニーズに合わせた、営業活動	○	営業部
	医薬品卸業者等と積極的に情報共有する	○	
医療関連サービス管理体制強化	教育の徹底	○	運送事業部 営業部
	顧客別に担当者を決め、責任をはっきりする	○	
	書類の管理の徹底	○	
	保安教育・緊急時対応訓練の実施	○	

各種ガス運搬事業の適正管理	購入・出荷伝票の整理	○	
---------------	------------	---	--

## 7. 2023 年度環境活動実績

(活動期間：2023 年 9 月～2024 年 8 月)

項目	単位(年)	目標値	実績値	達成率%	環境活動計画の取組結果及び環境目標実績に対するコメント
購入電力の削減	kWh	17,495	20,366	84	未達成となった。夏場のエアコン使用等に関して、節電の意識が徹底できていなかったためと思われる。再度、節電の意識を徹底させたい。
ガソリン使用の削減	ℓ	11,406	12,226	92	未達成となった。是正処置として、エコドライブ資料を配布し、エコドライブに取り組むよう指示した。また、エコカーの導入を引き続き推進していく。
軽油燃費の向上	k m/ℓ	6.52	6.26	96	未達成となった。是正処置として、エコドライブ資料を配布し、改めてエコドライブに取り組むよう指示した。
感染性廃棄物収集運搬量あたりの軽油使用量の削減	L/t	43.92	45.09	97	未達成となった。是正処置として、エコドライブ資料を配布し、改めてエコドライブに取り組むよう指示した。
二酸化炭素排出量の削減	kg-CO <sub>2</sub>	186,650	191,148	98	感染性産業廃棄物運搬量増加に伴い軽油使用量の増加となったため、CO <sub>2</sub> 排出量は増加し、未達成となった。是正処置として、エコドライブ資料を配布し、エコドライブに取り組むよう指示した。
水道水使用量の削減	m <sup>3</sup>	129	128	101	目標を達成している。引き続き、目標達成に向け、取り組んでいく。
一般廃棄物の削減 (自社排出ゴミ)	k g	240	247	99	分別を徹底し、ほぼ目標達成できた。引き続き、目標達成に向け、取り組んでいく。
感染性廃棄物の収集運搬量拡大	t	1,337	1,324	99	未達成となった。営業の強化等で、次年度は目標達成できるよう取り組んでいく。
医療関連サービス管理体制強化	取組目標	—	・高圧ガスの適正販売 ・医療廃棄物の適正処理	100	事故もなく適正に運搬できた。
各種ガス運搬事業の適正管理	取組目標	—	・安全の確保 ・イエローカード携帯	100	PRTR 法該当物質の取り扱いは無いが、高圧ガスの保管があり、適切に管理している。

※電力の二酸化炭素排出係数=0.408kg-CO<sub>2</sub>/kWh(2023 年度東京電力エナジーパートナー調整後排出係数)

- ・LP ガス使用量は、2022 年度実績維持とし、年間 310kg とする。

## 8. 環境コミュニケーション状況（2023年9月～2024年8月）

### 1) 社員教育実施

#### 社員全体ミーティング

実施日 2023年10月2日(月) 講師：森塚 実

参加者：全従業員

エコアクション等昨年の結果及び本年度の取り組み姿勢説明



#### 緊急事態【火災】発生時の対応訓練実施

実施日 2024年1月17日(水) 訓練責任者：市川 光男

参加者：営業部員／協力会社員

火災・地震発生緊急事態対応手順書に従い、対応訓練を実施した。



## 産業廃棄物収集運搬配送員教育

実施日 2024年2月27日(火)

参加者:産業廃棄物収集運搬配送員

### 社内保安講習会

- ① 廃棄物収集運搬に関する災害の発生防止に関して必要な対応
- ② トラック運転時の注意事項等
- ③ イエローカードの説明等

## 高圧ガス運搬配送員教育

実施日 2024年2月28日(水)

参加者:高圧ガス運搬配送員

### 社内保安講習会

周知文章より説明

- ① 高圧ガス取り扱い注意事項
- ② トラック運転時注意事項
- ③ 事故時連絡体制確認



### 3) 外部講習

高圧ガス移動監視者定期保安講習

実施日:2024年6月30日(日)10:00~12:00

場 所:千葉県ガス石油会館

参加者:運送事業部員

#### 4) ちばSDGsパートナー登録制度に認定

2021年11月25日に千葉県から発表された「ちばSDGsパートナー登録制度」に対して、当社はEA21活動を通して環境・社会・経済の3側面において取り組んでいることから、2022年8月17日に登録申請し、2022年9月30日に登録が認定されました。登録番号1301号

#### 1. 関係するSDGs目標(ゴール)

①貧困 1 貧困をなくそう		②飢餓 2 飢餓をゼロに		③保健 3 健康と長寿を促す	○	④教育 4 質の高い教育をみんなに	
⑤ジェンダー 5 ジェンダー平等を推進しよう		⑥水・衛生 6 安全な水とトイレを世界中に		⑦エネルギー 7 安全で持続可能なエネルギー	○	⑧成長・雇用 8 豊かさをみんなに実感させよう	
⑨イノベーション 9 産業と技術革新の基盤をつくろう		⑩不平等 10 人や国ごとの格差をなくそう		⑪都市 11 住み続けられるまちづくりを	○	⑫消費・生産 12 つくばないで消費しよう	○
⑬気候変動 13 気候変動に具体的な対策を	○	⑭海洋資源 14 海の豊かさを守ろう		⑮陸上資源 15 陸の豊かさも守ろう		⑯平和 16 平和と公正な社会を築こう	
⑰実施手段 17 パートナーシップで目標を達成しよう	○						

#### 2. SDGs 達成に向けた経営方針等

SDGs 推進に取り組む他企業地域の様々な団体、学校等と連携し、持続可能な社会づくりを進めます。

- ・エコアクション21環境経営を進め、環境に配慮した経営を進めます。
- ・事業所から排出された廃棄物の適正処理に努めます。
- ・取引事業者様へSDGsを知ってもらえるよう、普及啓発に取り組みます。

## 9. 環境関連法規等の順守状況評価結果並びに違反・訴訟等の有無

- ・2024年9月に環境関係法令等の遵守状況を確認した結果、環境関係法令等への違反はありませんでした。
- ・過去3年間関係当局からの違反、近隣からの苦情等の指摘はなく、また訴訟等もありません。
- ・当社が該当する主な環境法令は、下記の通りである。  
廃棄物処理法、自動車NO<sub>x</sub>PM法、消防法、高圧ガス保安法

## 10. 代表者による全体の評価と見直し・指示の結果

2024年9月27日(金)に「代表者による環境活動全体の見直し」を行った。

### (1) 管理責任者からの報告

報告項目	管理責任者からの報告内容	結果
環境経営システム	○ 計画通り進んでおり、特に問題なし。	○
環境目標及び活動実績	○ エアコンの変更及び賃貸していた業者が退去し、ドライバー休憩室となり、昼間の電力使用が減ったため、電気使用量削減となった。 ○ 営業車は、営業活動の増加等により、ガソリン消費量が増加した。配送車は、感染性産業廃棄物運搬量増加に伴い軽油使用量の増加となったため、CO2 排出量は増加した。 ○ 車両燃費目標については未達成となった。引き続き、エコドライブ等を徹底し、状況に応じた使用量削減に努める。 ○ 感染性産業廃棄物運搬量は、目標達成となった。攻めの営業等の結果と思われるが、引き続き、目標達成に向け取り組んでいく。	△
環境関連法規制	○ 環境関連法令登録一覧表をもとに、2024年9月順法性を確認し問題は無かった。	○
外部から苦情・要望	○ 環境に関わる苦情・要望等は無し。 ○ 緊急事態の発生も無し。	○
緊急事態訓練	○ 運送時の緊急事態訓練を実施した。 ○ 火災訓練も同時に実施した。	○
前年度の指示に対する是正結果	○ 環境目標を社員全員へわかりやすくするためグラフ化した。	○
社長のコメントと指示事項	目標未達成のものもあるが、概ね計画通りに目標達成できたようです。すべての項目において目標達成できるよう、強い意志を持ち、取り組んでほしい。	

### (2) 見直し結果

変更の必要性の有無	① 環境経営方針	特に変更の必要なし
	② 環境経営目標	2023 年度実績を基準とし、新たな3 か年計画を策定した。
	③ 環境活動計画	特に変更なし
	④ 環境経営システム	特に変更なし
	⑤ 実施体制	特に変更なし

## 11. 次年度の取り組み (2024~2026 年度までの新3か年計画)

2024年9月改定 (財務年度 9月~8月)

項目	基本方針	単位(年)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
			基準値 (実績値)	(目標値)	(目標値)	(目標値)
電気使用量	基準値以下に削減	kWh	20,366	基準値以下 20,346	基準値以下 20,326	基準値以下 20,306
ガソリン使用量	輸送量増加に応じた削減	ℓ	12,226	基準値以下 12,226	基準値以下 12,226	基準値以下 12,226
軽油使用量	輸送量増加に応じた削減	ℓ	59,461	基準値以下 59,461	基準値以下 59,461	基準値以下 59,461
燃費	基準値以上に向上	km/ℓ	6.261	基準値以上 6.231	基準値以上 6.201	基準値以上 6.151
感染性廃棄物収集運搬量あたりの軽油使用量	基準値以下に削減	ℓ/t	45.09	基準値以下 44.64	基準値以下 44.42	基準値以下 44.20
二酸化炭素排出量	輸送量増加に応じた削減	kg-CO <sub>2</sub>	191,148	基準値以下 191,148	基準値以下 191,148	基準値以下 191,148
水道水使用量	基準値以下に削減	m <sup>3</sup>	128	基準値以下 128	基準値以下 128	基準値以下 128
一般廃棄物	基準値以下に削減	kg	247	基準値以下 247	基準値以下 247	基準値以下 247
感染性廃棄物の収集運搬量	毎年前年度比1%拡大	t	1,324	1%拡大 1,350	1%拡大 1,364	1%拡大 1,378
医療関連サービスの管理体制強化	取組目標	取組目標	—	・高圧ガスの適正販売 ・医療廃棄物の適正処理	・高圧ガスの適正販売 ・医療廃棄物の適正処理	・高圧ガスの適正販売 ・医療廃棄物の適正処理
各種ガス運搬事業の適正管理	取組目標	取組目標	—	・安全の確保 ・イエローカード携帯	・安全の確保 ・イエローカード携帯	・安全の確保 ・イエローカード携帯

※電力の二酸化炭素排出係数=0.408kg-CO<sub>2</sub>/kWh(2023年度東京電力エネルギーパートナー調整後排出係数)

・LPガス使用量は、2023年度実績維持とし、年間355kgとする。

○環境活動計画（2024年度）については、以下の内容に取り組む。

環境目標	環境活動計画の内容	担当部署
電力使用量の削減	休憩室及び作業時間中を除き、昼休みは消灯する 不要な所では、電灯を消す 設定温度を冷房 28℃、暖房 21℃に維持する 夏は光を遮断し冷房効率を上げる 待機電力は、極力使用しない（テレビ、エアコン、パソコン） LED 電球への取替え 作業ミスによる手戻り作業の防止	総務部
運送車両の燃費向上 燃料(ガソリン、軽油)使用量の削減・抑制	エコドライブの実践を行う 無用なアイドリング、空ぶかしをやめる 無駄な荷物は積まない その場に応じた、適正な速度で走行する 点検・整備をきちんとし、タイヤの空気圧を適正に保つ 急発進、急加速、急ブレーキを止め、適切な車間距離を保つ マニュアル車は、早めにシフトアップする 収集運搬業務において、効率的な運行計画を立てる 適切な車輛整備の実施 走行ルートの見直し	運送事業部 営業部
水使用量（総排水量）の削減	蛇口をこまめに開閉する 水道使用時の水量は、適正に保つ 洗車の際の節水・洗車時間の短縮	総務部
自社排出一般廃棄物抑制	分別ボックスの適正配置による分別徹底 裏面コピーにより紙使用量を削減 使い捨て製品（紙コップ、容器等）の使用抑制	総務部
特管産廃収集運搬量拡大	顧客のニーズに合わせた営業活動の実施 医薬品卸業者等と積極的に情報共有する	運送事業部 (産業廃棄物収集運搬担当)
医療関連サービス管理体制強化	教育の徹底 顧客別に担当者を決め、責任をはっきりする 書類の管理の徹底	運送事業部 (高圧ガス配送担当/産業廃棄物収集運搬担当)
各種ガス運搬事業の適正管理	保安教育・緊急時対応訓練の実施 購入・出荷伝票の整理 イエローカードの携帯	運送事業部 (高圧ガス配送担当)